

平成26年12月25日
株式会社 愛知銀行

平成26年度「橋渡し研究事業」への支援について

株式会社愛知銀行（頭取 幅健三）は、平成26年度創設された経済産業省の補助事業である「橋渡し研究事業（※）」により事業化（製品化、市場供給）を図る中小企業への支援を行います。

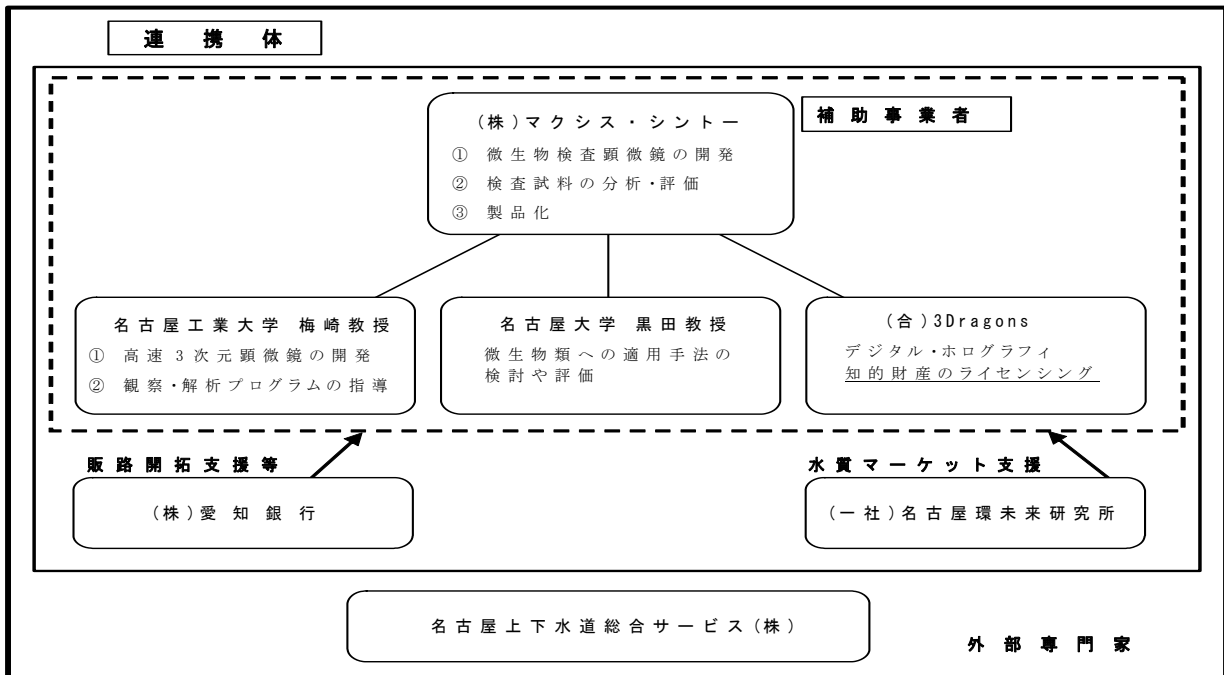
本件は、「デジタル・ホログラフィ顕微鏡を用いた水・食品分野向け微生物検査装置の開発」を事業テーマに、株式会社マクス・シントー（社長 水野敬三）が大学発の技術シーズを活用し、シーズの開発者、研究機関等の支援を受け新製品の事業化を図る際に、当行が販路拡大等を支援するものです。

当行では、引き続きお取引先企業のニーズに応えるべく支援体制を強化していきます。

（※）橋渡し研究事業・・・中小企業者等による大学発の技術シーズを活用したプロジェクトに対して、研究開発および販路開拓を支援し事業化を促進させることを目的としています。

記

本件補助事業の実施体制等概念図



<当行が実施する支援内容>

- ①微生物検査装置の製品化に向けた金融支援
- ②愛銀ビジネス商談会への参加等による食品加工業者とのビジネスマッチング支援
- ③当行貿易投資相談所等との連携により海外へのビジネス展開に向けた情報提供
(海外ビジネスサポート)

以上